

2026年度 シラバス
【グラフィックWebフォト専攻】

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 1					
授業名	ソーシャルコミュニケーション	学年	1	単位数	前期2
授業目的	ビジネスマナーの習得				
授業概要	ビジネス能力検定3級の取得を通じて社会人としてのマナーを身に付ける				
教科書	ビジネス能力検定3級テキスト	成績評価	ペーパーテスト、授業態度等による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	東出 圭介	実務経験	○		
実務内容	北星学園大学、経済学部、経済学科卒。株式会社ファイブフォックス勤務ご株式会社ナッティ企画入社。コロンビアスポーツウェアのフランチャイズ店を運営。現場での経験15年				

前 期		後 期	
1	検定内容、マナーについて	1	
2	第1編 第1章	2	
3	第2章	3	
4	第3章	4	
5	第4章	5	
6	第5章	6	
7	第6章	7	
8	第7章	8	
9	第2編 第1章	9	
10	第2章	10	
11	第3章	11	
12	第4章	12	
13	第5章	13	
14	第6章	14	
15	働く前の基礎知識	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 2					
授業名	視覚伝達論	学年	1	単位数	前期2 後期2
授業目的	ビジュアル表現による情報伝達方法の習得				
授業概要	ノンバーバルコミュニケーションの考え方や様々なビジュアルを主とする コミュニケーションの表現方法を知り、自身の表現の幅を広げていく。				
教科書		成績評価	ペーパーテスト、授業態度等による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	ビジュアルコミュニケーションとは	1	視覚表現 イラストレーション II
2	ノンバーバルコミュニケーション①	2	視覚表現 グラフィックデザイン II
3	ノンバーバルコミュニケーション②	3	視覚表現 写真 II
4	視覚表現 イラストレーション I	4	視覚表現 映像 II-①
5	広告戦略におけるキャラクターデザイン	5	視覚表現 映像 II-②
6	広告戦略におけるキャラクターデザイン	6	試験対策①
7	視覚表現 グラフィックデザイン I-①	7	試験対策②
8	視覚表現 グラフィックデザイン I-②	8	後期試験
9	視覚表現 写真 I	9	進級制作
10	視覚表現 映像 I-①	10	
11	視覚表現 映像 I-②	11	
12	視覚表現 映像 I-③	12	
13	地方都市活性化のためのビジュアルコミュニケーション	13	
14	世界におけるビジュアルコミュニケーションによる貢献	14	
15	前期試験	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 3					
授業名	基礎3D	学年	1	単位数	前期1 後期1
授業目的	Blenderによる3Dモデリングの基礎、それに付随する知識の習得。				
授業概要	blenderによる3Dモデリングの基本を学ぶ。				
教科書		成績評価	各課題提出と、進級制作課題提出		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	坂本 純一	実務経験	○		
実務内容	京都精華大学 マンガ学部 アニメーション学科卒。有限会社TRICK BLOCK、有限会社カイカイキキSAPPORO STUDIO PONCOTAN、exsa株式会社にて3DCGデザイナーとして勤務。シャレット株式会社にて映像ディレクター、3DCGディレクターとして勤務。				

前 期		後 期	
1	モデリング基礎01	1	モデリング基礎06
2	↓	2	↓
3	↓	3	↓
4	モデリング基礎02	4	モデリング基礎07
5	↓	5	↓
6	↓	6	↓
7	モデリング基礎03	7	モデリング基礎08
8	↓	8	↓
9	↓	9	合評
10	モデリング基礎04	10	進級制作
11	↓	11	
12	↓	12	
13	モデリング基礎05	13	
14	↓	14	
15	合評	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 4					
授業名	ベーシックデザイン	学年	1	単位数	前期4 後期3
授業目的	デザイン、作品製作の基礎となる技術、知識を学ぶ				
授業概要	デザインの基礎知識を学び、理解を深めることで、説得性のある作品を制作する力を身につける。 前期にデザインの基礎知識を学び、後期ではその知識を応用した作品制作を行う。				
教科書	学校制作 配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	ガイダンス/道具の使い方	1	記号と数字のデザイン
2	発想の方法についての訓練、アイディアスケッチ・サムネール・ラフの方法について	2	記号と数字のデザイン
3	点・線・面についての理解	3	記号と数字のデザイン
4	点・線・面についての理解	4	記号と数字のデザイン
5	コラージュによる作品制作	5	ポスターデザイン
6	コラージュによる作品制作	6	ポスターデザイン
7	レイアウトについての理解	7	ポスターデザイン
8	レイアウトについての理解	8	ポスターデザイン
9	レイアウトについての理解	9	進級制作
10	レイアウトについての理解	10	
11	リアル・タイポグラフィ・キャラクター・単化・平面構成の作品制作	11	
12	リアル・タイポグラフィ・キャラクター・単化・平面構成の作品制作	12	
13	リアル・タイポグラフィ・キャラクター・単化・平面構成の作品制作	13	
14	リアル・タイポグラフィ・キャラクター・単化・平面構成の作品制作	14	
15	リアル・タイポグラフィ・キャラクター・単化・平面構成の作品制作	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 5					
授業名	基礎CG	学年	1	単位数	前期2 後期2
授業目的	デザインに必要なアプリケーションの操作の習得と応用				
授業概要	デザインに必要なアプリケーション(主にAdobe Illustrator、Adobe Photoshop)の操作及び基礎知識と技術をCG作品(デザイン・イラストレーション)の制作実習を通して身に付ける。				
教科書	学校制作 配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 週4コマのうち3コマをIllustratorを使った授業、1コマをPhotoshopを使った授業を展開する。				
担当教員	長谷川 史織	実務経験	○		
実務内容	専門学校札幌デザイナー学院2002年卒業。札幌のデザイン会社を経て、フリーランスのグラフィックデザイナーとして活動。広告代理店への出向や、デザイナーの枠を超えたイベントスタッフやディレクター、パルーンパフォーマーなど多岐にわたりマルチクリエイターとして邁進中。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション	1	音楽のビジュアル化 企画説明
2	Illustratorの基本操作	2	音楽のビジュアル化 制作
3	Illustratorの基本操作	3	音楽のビジュアル化 制作
4	Illustratorの基本操作	4	音楽のビジュアル化 大型印刷
5	Illustratorの基本操作	5	音楽のビジュアル化 プレゼン
6	ペンツール トレースとクリッピングマスク	6	写真、イラスト、文字による画面構成演習
7	ペンツール トレースとクリッピングマスク	7	音楽のビジュアル化 大型印刷
8	印刷データの作成	8	音楽のビジュアル化 プレゼン
9	印刷データの作成	9	進級制作
10	アナログ素材を用いたポスター制作	10	
11	アナログ素材を用いたポスター制作	11	
12	アナログ素材を用いたポスター制作	12	
13	アナログ素材を用いたポスター制作	13	
14	写真、イラスト、文字による画面構成演習	14	
15	写真、イラスト、文字による画面構成演習	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 6					
授業名	基礎CG-フォトショップ	学年	1	単位数	前期1
授業目的	デザインに必要なアプリケーションの操作の習得と応用				
授業概要	デザインに必要なアプリケーションの基礎を学ぶ。Adobe Photoshopを主として基本的操作を学びCG作品(デザイン・イラストレーション)の制作に必要な基礎知識や技術を身に付ける。				
教科書	学校制作 配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 週4コマのうち3コマをIllustratorを使った授業、1コマをPhotoshopを使った授業を展開する。				
担当教員	長谷川 史織	実務経験	○		
実務内容	専門学校札幌デザイナー学院2002年卒業。札幌のデザイン会社を経て、フリーランスのグラフィックデザイナーとして活動。広告代理店への出向や、デザイナーの枠を超えたイベントスタッフやディレクター、パルーンパフォーマーなど多岐にわたりマルチクリエイターとして邁進中。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション	1	
2	Photoshopの基本操作	2	
3	Photoshopの基本操作	3	
4	Photoshopの基本操作	4	
5	Photoshopの基本操作	5	
6	Photoshopの基本操作	6	
7	Photoshopの基本操作	7	
8	Photoshopの基本操作	8	
9	Photoshopの基本操作	9	
10	Photoshopの基本操作	10	
11	Photoshopの基本操作	11	
12	Photoshopの基本操作	12	
13	Photoshopの基本操作	13	
14	Photoshopの基本操作	14	
15	Photoshopの基本操作	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 7					
授業名	色彩論	学年	1	単位数	前期4 後期2
授業目的	色彩の基本原理と調合、各分野に広く活用できる「理論に裏付けられた色彩の基本」を学ぶ。				
授業概要	アクリルガッシュの基本的な塗り方、画面作図を経て、色彩の基本的演習を行う。面積対比コンポジション、グレースケール、三原色からの12色相環の作成、色の進出性・後退性 明度コントロールによる立体表現、寒暖対比、感情(喜怒哀楽)表現など実践的対応力を養います。				
教科書	デザインの色彩、トータルカラー	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 前期のアナログでのカラープランニングを澁谷俊彦が、後期のデジタルカラープランニングを北村千鶴が担当する。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	ガイダンス / デザインの色彩 色票貼り	1	色の基礎
2	平塗り7色 ①画面作図 ②溝引き、平塗の練習	2	色の基礎
3	言葉とカラーイメージ(色鉛筆編)	3	色を与える影響
4	課題/白黒グラデーション5段階の作製①	4	配色の基礎/色彩心理
5	白黒グラデーション5段階の作製②	5	配色の基礎/色彩心理
6	課題/色の三属性の講義と課題導入 ①作図	6	配色の基礎/色彩心理
7	②三原色彩色	7	配色の基礎/色彩心理
8	③色の調合	8	配色の基礎/色彩心理
9	課題/立体表現 ①画面作図	9	色の知識
10	②配色計画(トータルカラーで2案)	10	色とデザインテクニック
11	③本制作	11	色とデザインテクニック
12	④完成 提出	12	色とデザインテクニック
13	課題/寒暖のイメージ対比 I -①	13	色とデザインテクニック
14	課題/寒暖のイメージ対比 I -②	14	色とデザインテクニック
15	課題/寒暖のイメージ対比 I -③	15	作品鑑賞
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 8					
授業名	グラフィックデザイン I	学年	1	単位数	前期2 後期2
授業目的	作品制作を通してグラフィックデザインの知識と技術を備える。				
授業概要	講義と実習を通し、グラフィックデザインの基礎的な概念や新たな視覚コミュニケーションの可能性を提示する。 グラフィックデザインの技術や知識だけではなく、デザインの面白さを伝えていく。				
教科書	配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	グラフィックデザインについて	1	コミュニケーションとデザイン / 演習
2	レイアウトと文字組みについて	2	コミュニケーションとデザイン / 演習
3	レイアウトと文字組みについて	3	コミュニケーションとデザイン / 演習
4	レイアウトと文字組みについて	4	コミュニケーションとデザイン / 演習
5	コミュニケーションとデザイン / 名刺	5	印刷実習 / アナログ
6	コミュニケーションとデザイン / 名刺	6	印刷実習 / アナログ
7	コミュニケーションとデザイン / 名刺	7	印刷実習 / アナログ
8	コミュニケーションとデザイン / 名刺	8	印刷実習 / アナログ
9	写真によるメッセージの伝達	9	進級制作
10	写真によるメッセージの伝達	10	
11	ビジュアルコミュニケーション / ポスター	11	
12	ビジュアルコミュニケーション / ポスター	12	
13	ビジュアルコミュニケーション / ポスター	13	
14	ビジュアルコミュニケーション / ポスター	14	
15	ビジュアルコミュニケーション / ポスター	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 9					
授業名	グラフィックデザインⅡ	学年	1	単位数	前期1 後期2
授業目的	作品制作を通してグラフィックデザインの知識と技術を備える。				
授業概要	デザインソフト Adobe Illustrator / Adobe Photoshopを使用した実践的な演習でデザインスキルを備える。 また、作品制作を通してデザインロジックを強みとしたコミュニケーション能力とデザイン思考を育てる。				
教科書	配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 後期より菅原英二と石上 光太郎の2名で担当する。				
担当教員	菅原 英二	実務経験	○		
実務内容	菅原 英二/デザイン会社などを経て、本校の教壇に立つ。1989年、日本写真家協会展(JPS展)入選。				

前 期		後 期	
1	ガイダンス / 講義『デザインのルール・グラフィックデザインとは?』	1	清涼飲料水の企画&デザイン:制作
2	Illustrator基礎・Photoshop基礎	2	清涼飲料水の企画&デザイン:制作
3	レッスン課題説明 / フライヤーの制作	3	清涼飲料水の企画&デザイン:制作
4	アイデア・ラフ	4	清涼飲料水の企画&デザイン:制作
5	制作 → PDF出力 プレゼンテーション	5	清涼飲料水の企画&デザイン:制作
6	ロゴデザインについて:レクチャー	6	清涼飲料水の企画&デザイン:制作→提出
7	ロゴリサーチシートの制作口	7	清涼飲料水のデザイン:合評
8	ロゴデザイン:アイデア出し	8	進級制作レクチャー
9	ロゴデザイン:制作	9	進級制作
10	デザインの可能性:レクチャー、リサーチ	10	
11	デザインの可能性:制作	11	
12	ロゴデザイン制作	12	
13	ロゴデザイン制作→提出	13	
14	清涼飲料水の企画&デザイン 市場調査→企画立案 企画書作成	14	
15	清涼飲料水の企画&デザイン 企画書作成	15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 10					
授業名	広告論	学年	1	単位数	後期2
授業目的	広告におけるコピーライティングの役割を理解し、言葉で人の心を動かす表現力と発想力を養う。				
授業概要	広告におけるコピーライティングの役割や価値を学び、言葉が人の心を動かす仕組みを考察する授業です。				
	さまざまな広告事例を分析し、伝わる言葉や効果的な表現について理解を深めます。				
教科書	配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 後期より菅原英二と石上 光太郎の2名で担当する。				
担当教員	荒水 悠太	実務経験	○		
実務内容	広告代理店などを経て、ドット道東・フリーのコピーライター。事業や地域の価値を言語化し、企画開発等に携わる。				

前 期		後 期	
1		1	オリエンテーション
2		2	ミニワーク: 広告とコピーライティング
3		3	ミニワーク: 広告とコピーライティング
4		4	ミニワーク: 広告とコピーライティング
5		5	ミニワーク: 広告とコピーライティング
6		6	ミニワーク: コンセプトメイキング
7		7	ミニワーク: コンセプトメイキング
8		8	ミニワーク: コンセプトメイキング
9		9	進級制作
10		10	
11		11	
12		12	
13		13	
14		14	
15		15	
16		16	
17			
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 11					
授業名	WEB	学年	1	単位数	後期1
授業目的	webデザインに関する基礎的な知識を学ぶ				
授業概要	webについてやHTMLやCSSについての基礎知識、webに使用する画像の書き出しや画像の違いなどを実践的な作業を通して身につける。				
教科書	配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1		1	Webの基礎
2		2	Web画像の基礎
3		3	Web作成準備
4		4	Web作成準備
5		5	Web作成
6		6	Web作成
7		7	Web作成
8		8	Web作成
9		9	Web作成
10		10	Web作成
11		11	Web作成
12		12	Web作成
13		13	Web作成
14		14	Web作成
15		15	作品鑑賞
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 12					
授業名	フォト	学年	1	単位数	後期1
授業目的	写真の撮影基礎から加工を学び、ビジュアル表現をより確率させるためのノウハウを習得する。				
授業概要	写真撮影における機材の取り扱い、ライティングを学び実践に生かす。 また、撮影後の写真加工を習得する。				
教科書	配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	菅原 英二	実務経験	○		
実務内容	デザイン会社などを経て、本校の教壇に立つ。1989年、日本写真家協会展(JPS展)入選。				

前 期		後 期	
1		1	オリエンテーション
2		2	撮影実習
3		3	撮影実習
4		4	撮影実習
5		5	写真加工基礎
6		6	写真加工基礎
7		7	写真加工基礎
8		8	写真加工基礎
9		9	進級制作
10		10	
11		11	
12		12	
13		13	
14		14	
15		15	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 13					
授業名	デザイン論	学年	2	単位数	前期2
授業目的	デザインの視点を養い、制作者側の視点に立つことで見える意図や方法を知る。				
授業概要	世の中にあるモノには、その源流(ルーツ)を探る。				
教科書	プリント配布	成績評価	最終週にレポート提出。		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	高島 幸直	実務経験	○		
実務内容	年科学館などの内部展示に携わる。さらに印刷デザイン系の会社、紙の流通会社営業職などを経て、本校勤務に至る。また、1990年より作家活動を開始。作品展、コンペなどを多く経験。販売士2級、紙営業士の資格を有する。2006年FELISSIMOトリビュート21最優秀賞受賞。2008年「Crazy 4 Cult II」に応募。ファイナリストに選ばれる。(Gallery 1988 - Los Angeles) 2010年「LUNA MUSIC」オリジナルグッズにデザイン採用。(LUNA MUSIC - Indianapolis)				

前 期		後 期	
1	チェブラーシカを例にキャラクター展開に見る正しい方向性とは？	1	
2	イラストレーション史(前編)	2	
3	イラストレーション史(後編)	3	
4	日本のマンガの歴史にをたどり、表現の可能性を知る。	4	
5	湯浅政明監督の感性による映像表現とアニメーション	5	
6	「暮らしの手帖」 初代編集長花森安治の暮らしに向き合うデザイン	6	
7	アメコミの歴史 (世界の中のアメリカ、その中で変化してきた表現)	7	
8	SDGsサステナブルと持続可能なデザイン	8	
9	「デザインあ」スペシャル	9	
10	ディックブルーナのシンプルなデザイン &テオ・ヤンセン紹介	10	
11	彫刻家成田亨が残したウルトラマンと怪獣のデザイン	11	
12	レイモンド・ブリッグスについて～「風が吹くとき」	12	
13	サヴィニャックと エルベ・モルバン1960年代のポスター画家とは？	13	
14	ビュパー、マッチ箱、アラン・グレを通して知る フランスのデザイン	14	
15	クラウドファンディングと制作委員会方式～ 「BRAVE STORM」	15	
16	思いを形に。表現の可能性を追求すること～ 「石ノ森章太郎」	16	
17	レポート提出		

※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 14					
授業名	就職対策	学年	2	単位数	前期2
授業目的	実践に即して、企業訪問、面接試験、就職用ポートフォリオ作成の指導を行う。				
授業概要	実践に即して、企業訪問、面接試験、就職用ポートフォリオ作成の指導を行う。 与えられた素材をもとに、イメージーションを膨らませ、企画を具体化する力を育みます。				
教科書	学校制作 配布プリント	成績評価	課題提出による評価。点数基準は学校基準による		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	高橋 賢	実務経験			
実務内容	キャリアセンター職員。				

前 期		後 期	
1	ガイダンス	1	
2	就職活動の進め方	2	
3	自己分析①	3	
4	自己分析②	4	
5	業界・企業研究①	5	
6	業界・企業研究②	6	
7	履歴書の書き方①	7	
8	履歴書の書き方②	8	
9	履歴書の書き方③	9	
10	面接試験対策①	10	
11	面接試験対策②	11	
12	面接試験対策③	12	
13	ポートフォリオ対策①	13	
14	ポートフォリオ対策②	14	
15	ポートフォリオ対策③	15	
16	ポートフォリオ対策④	16	
17	ポートフォリオ対策⑤		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 15					
授業名	企業研究	学年	2	単位数	前期2
授業目的	企業研究を通して業界や企業への理解を深め、適性や将来のキャリアについて考える力を養う。				
授業概要	企業研究を通して業界や企業への理解を深め、自身の適性や将来の働き方について考える授業です。 企業理念や事業内容、求める人物像を分析し、就職活動に必要な情報収集力と判断力を養います。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション	1	
2	ポートフォリオ添削 / 面談	2	
3	ポートフォリオ添削 / 面談	3	
4	ポートフォリオ添削 / 面談	4	
5	ポートフォリオ添削 / 面談	5	
6	ポートフォリオ添削 / 面談	6	
7	ポートフォリオ添削 / 面談	7	
8	ポートフォリオ添削 / 面談	8	
9	ポートフォリオ添削 / 面談	9	
10	ポートフォリオ添削 / 面談	10	
11	ポートフォリオ添削 / 面談	11	
12	ポートフォリオ添削 / 面談	12	
13	ポートフォリオ添削 / 面談	13	
14	ポートフォリオ添削 / 面談	14	
15	ポートフォリオ添削 / 面談	15	
16	ポートフォリオ添削 / 面談	16	
17	ポートフォリオ添削 / 面談		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 16					
授業名	ビジュアルデザイン	学年	2	単位数	前期2
授業目的	ビジュアルコミュニケーションを主とした視覚表現を学ぶ。				
授業概要	様々なビジュアルを主とするコミュニケーションの表現方法を活用した就職活動に使用するポートフォリオに入れることを意識した作品の制作。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵	実務経験	○		
実務内容	印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	ビジュアルデザインとは何か？	1	
2	自分広告の制作 / アイディアだし	2	
3	自分広告の制作 / アイディアだし	3	
4	自分広告の制作 / アイディアだし	4	
5	自分広告の制作 / 撮影及び実制作	5	
6	自分広告の制作 / 撮影及び実制作	6	
7	自分広告の制作 / 撮影及び実制作	7	
8	自分広告の制作 / 撮影及び実制作	8	
9	自分広告の制作 / 撮影及び実制作→提出	9	
10	ポートフォリオ制作	10	
11	ポートフォリオ制作	11	
12	ポートフォリオ制作	12	
13	ポートフォリオ制作	13	
14	数値のビジュアル化 / アイディアだし	14	
15	数値のビジュアル化 / 実制作	15	
16	数値のビジュアル化 / 実制作	16	
17	数値のビジュアル化 / 提出・プレゼン		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 17					
授業名	応用CG	学年	2	単位数	前期4
授業目的	実践作業を中心にデザイナーとしての、より高いスキルと意識を身につける。				
授業概要	世の中にあふれているデザインを感じてもらい、身近にある物を観察し、グラフィックデザインしてもらう。イラストレーターやフォトショップの復習・応用。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	長谷川 史織	実務経験	○		
実務内容	専門学校札幌デザイナー学院2002年卒業。札幌のデザイン会社を経て、フリーランスのグラフィックデザイナーとして活動。広告代理店への出向や、デザイナーの枠を超えたイベントスタッフやディレクター、バルーンパフォーマーなど多岐にわたりマルチクリエイターとして邁進中。				

前 期		後 期	
1	自己紹介カードの作成	1	
2	お菓子パッケージのリメイク	2	
3	お菓子パッケージのリメイク	3	
4	お菓子パッケージのリメイク	4	
5	お菓子パッケージのリメイク	5	
6	お菓子パッケージのリメイク	6	
7	お菓子パッケージのリメイク	7	
8	お菓子パッケージのリメイク	8	
9	お菓子パッケージのリメイク	9	
10	お菓子パッケージのリメイク	10	
11	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク	11	
12	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク	12	
13	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク	13	
14	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク	14	
15	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク	15	
16	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク	16	
17	フリーマガジンをリーフレットサイズへリメイク		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 18					
授業名	DTP	学年	2	単位数	前期2
授業目的	印刷に関する技術と知識の習得				
授業概要	印刷に関する技術と知識を課題制作を通して学ぶ。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	石上 光太郎	実務経験	○		
実務内容	石上 光太郎 /1993年北海道デザイナー専門学院グラフィックデザイン科卒業後、(株)ジャパン・ライフ・デザイン・システムズ ノルド、(株)マーケティングコミュニケーションエルグ、(株)オブジェクティブを経て現在、フリーランスで活躍するアートディレクター、グラフィックデザイナー。				

前 期		後 期	
1	2色印刷DM制作1	1	
2	2色印刷DM制作2	2	
3	2色印刷DM制作3	3	
4	2色印刷DM制作4	4	
5	2色印刷DM制作5	5	
6	メニュー看板制作1	6	
7	メニュー看板制作2	7	
8	名前ロゴタイプ制作1	8	
9	名前ロゴタイプ制作2	9	
10	名前ロゴタイプ制作3	10	
11	メニュー看板制作1	11	
12	メニュー看板制作2	12	
13	新聞広告制作1	13	
14	新聞広告制作2	14	
15	卒業制作展ポスター制作1	15	
16	卒業制作展ポスター制作2	16	
17	卒業制作展ポスター制作3		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 19					
授業名	WEB	学年	2	単位数	前期2
授業目的	WEB基礎知識からバナー、サイト等のデザインフローの習得				
授業概要	webデザインにおける知識と、Photoshop、XD等のスキルを 実際にデザインを制作しながら身につける。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	濱欠優希	実務経験	○		
実務内容	大手デザイン会社を経てデザイナーとしてポスター・パッケージなどの紙媒体、イラスト制作、SNS広告やMVなど映像制作など幅広く手掛ける。ディレクター、カメラマンとしても活動。本校卒業生。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション	1	
2	web基礎知識	2	
3	web基礎知識	3	
4	Photoshopを使ったバナーの制作	4	
5	Photoshopを使ったバナーの制作	5	
6	Photoshopを使ったバナーの制作	6	
7	Photoshopを使ったバナーの制作	7	
8	Photoshopを使ったバナーの制作	8	
9	Photoshopを使ったバナーの制作	9	
10	Photoshopを使ったバナーの制作	10	
11	XDを使ったLP制作	11	
12	XDを使ったLP制作	12	
13	XDを使ったLP制作	13	
14	XDを使ったLP制作	14	
15	XDを使ったLP制作	15	
16	XDを使ったLP制作	16	
17	XDを使ったLP制作		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 20					
授業名	フォト	学年	2	単位数	前期2
授業目的	動画コンテンツを軸に、新しいメディアに対応したプレゼンテーションを学ぶ。				
授業概要	写真(Photoshop)や動画(Premiere Pro・Aftereffect等を使用)し、幅広い視覚表現の知識とスキルの習得する。				
教科書	PDF、プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	菅原 英二	実務経験	○		
実務内容	デザイン会社などを経て、本校の教壇に立つ。1989年、日本写真家協会展(JPS展)入選。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション:動画基礎	1	
2	Premiere Proの基礎	2	
3	After Effects基礎	3	
4	After Effects基礎	4	
5	After Effects基礎	5	
6	After Effects基礎	6	
7	After Effects基礎	7	
8	CM制作・企画書・絵コンテ	8	
9	CM制作・企画書・絵コンテ	9	
10	CM制作・企画書・絵コンテ	10	
11	CM制作・企画書・絵コンテ	11	
12	CM制作	12	
13	CM制作	13	
14	CM制作	14	
15	CM制作	15	
16	CM制作	16	
17	CM制作→提出	17	
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 21					
授業名	グラフィックデザイン I	学年	2	単位数	前期4
授業目的	想いを伝えるデザインの在り方を探る。				
授業概要	デザインの基礎、平面構成、色彩構成を演習し、発想、スキルを生かしデザインの社会的役割を学ぶ。デザインの考え(表現方法)はもちろん、デザイン業や働くことの楽しさを伝えていく。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。				
担当教員	北森 郁恵、田代全克	実務経験	○		
実務内容	北森郁恵/印刷会社(藤田印刷株式会社)のデザイン部門に所属後、デザイン会社(株式会社イザ)のグラフィックデザイナーとして広告物等の企画制作に携わる。専門学校札幌デザイナー学院卒。田代 全克 / 株式会社DAVISを経て「DANCHI」設立。多岐にわたる企業のCIやブランディングのアートディレクションを勤める。専門学校札幌デザイナー学院卒。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション	1	
2	表現の自由	2	
3	個人に合わせた課題制作	3	
4	個人に合わせた課題制作	4	
5	個人に合わせた課題制作	5	
6	個人に合わせた課題制作	6	
7	ブランディング	7	
8	ブランディング	8	
9	ブランディング	9	
10	ブランディング	10	
11	ブランディング	11	
12	ブランディング	12	
13	ポートフォリオ	13	
14	ポートフォリオ	14	
15	ポートフォリオ	15	
16	ポートフォリオ	16	
17	オリエンテーション		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 22					
授業名	グラフィックデザインⅡ	学年	2	単位数	前期4
授業目的	ディレクションに必要な基礎知識の習得、デザインに必要なアプリケーションの習得				
授業概要	写真、動画、イラスト、色、テキストの画面構成によりデザインが与える影響を実践を通して理解すると共に実践を通して新たなビジュアルコミュニケーションを考え試みる。				
教科書	プリント配布	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 専攻グラフィックデザインⅡは菅原英二と石上光太郎が担当する。				
担当教員	菅原 英二 / 石上 光太郎	実務経験	○		
実務内容	菅原 英二 / デザイン会社などを経て、本校の教壇に立つ。1989年、日本写真家協会展(JPS展)入選。 石上 光太郎 / 1993年北海道デザイナー専門学院グラフィックデザイン科卒業後、㈱ジャパン・ライフ・デザイン・システムズ ノルド、㈱マーケティングコミュニケーションエルグ、㈱オブジェクティブを経て現在、フリーランスで活躍するアートディレクター、グラフィックデザイナー。				

前 期		後 期	
1	専攻GDⅡ/デザインについて・デザインのレッスン 専攻GDⅢ/オリエンテーション	1	
2	専攻GDⅡ/デザインについて・デザインのレッスン 専攻GDⅢ/表現の自由	2	
3	専攻GDⅡ/デザインについて・デザインのレッスン 専攻GDⅢ/個人に合わせた課題制作	3	
4	専攻GDⅡ/デザインのレッスン グリッドシステム 専攻GDⅢ/個人に合わせた課題制作	4	
5	専攻GDⅡ/デザインのレッスン グリッドシステム 専攻GDⅢ/個人に合わせた課題制作	5	
6	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン取材 専攻GDⅢ/個人に合わせた課題制作	6	
7	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン取材 専攻GDⅢ/ブランディング	7	
8	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン制作 専攻GDⅢ/ブランディング	8	
9	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン制作 専攻GDⅢ/ブランディング	9	
10	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン制作 専攻GDⅢ/ブランディング	10	
11	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン制作 専攻GDⅢ/ブランディング	11	
12	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン制作 専攻GDⅢ/ブランディング	12	
13	専攻GDⅡ/エディトリアルデザイン 提出・合評 専攻GDⅢ/ポートフォリオ	13	
14	専攻GDⅡ/デザインワーク 専攻GDⅢ/ポートフォリオ	14	
15	専攻GDⅡ/デザインワーク 専攻GDⅢ/ポートフォリオ	15	
16	専攻GDⅡ/デザインワーク 専攻GDⅢ/ポートフォリオ	16	
17	専攻GDⅡ/デザインワーク 専攻GDⅢ/オリエンテーション		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度 グラフィックwebフォト専攻 シラバス 23					
授業名	広告論	学年	2	単位数	前期2
授業目的	広告におけるコピーライティングの役割を理解し、言葉で人の心を動かす表現力と発想力を養う。				
授業概要	広告におけるコピーライティングの役割や価値を学び、言葉が人の心を動かす仕組みを考察する授業です。 さまざまな広告事例を分析し、伝わる言葉や効果的な表現について理解を深めます。				
教科書	配布プリント	成績評価	課題提出と授業態度による総合評価		
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。 後期より菅原英二と石上 光太郎の2名で担当する。				
担当教員	荒水 悠太	実務経験	○		
実務内容	広告代理店などを経て、ドット道東・フリーのコピーライター。事業や地域の価値を言語化し、企画開発等に携わる。				

前 期		後 期	
1	オリエンテーション	1	
2	進級制作フィードバック②	2	
3	進級制作フィードバック③	3	
4	アイデア収集の作法	4	
5	アイデア 発想	5	
6	アウトプット変換	6	
7	他授業の課題制作フィードバック①	7	
8	他授業の課題制作フィードバック②	8	
9	社会で活躍するクリエイター	9	
10	現代メディアとの向き合い方	10	
11	コンセプトワード	11	
12	心を打つプレゼンテーション	12	
13	チーム課題①	13	
14	チーム課題②	14	
15	卒業制作に向けたコンセプト・企画フィードバック①	15	
16	卒業制作に向けたコンセプト・企画フィードバック②	16	
17	卒業制作に向けたコンセプト・企画フィードバック③		
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			

2026年度　グラフィックwebフォト専攻　シラバス　24						
授業名	卒業制作(企画・制作・演習・作品)		学年	2	単位数	後期28
授業目的	2年間の集大成としての作品制作。					
授業概要	2年間の集大成として、グラフィックデザインの観点からコンセプトの立案、プランニング、デザイン、プレゼンまでを総じて取り組む作品制作。					
教科書		成績評価	課題提出と授業態度による総合評価			
備考	授業開始後15分までに入室で遅刻扱い。それ以降は受講は認めるが、欠席とする。					
担当教員	北森、菅原、石上、長谷川、田代、荒水		実務経験	○		
実務内容						

前 期		後 期	
1		1	2年間の集大成として作品制作①
2		2	2年間の集大成として作品制作②
3		3	2年間の集大成として作品制作③
4		4	2年間の集大成として作品制作④
5		5	2年間の集大成として作品制作⑤
6		6	2年間の集大成として作品制作⑥
7		7	2年間の集大成として作品制作⑦
8		8	2年間の集大成として作品制作⑧
9		9	2年間の集大成として作品制作⑨
10		10	2年間の集大成として作品制作⑩
11		11	2年間の集大成として作品制作⑪
12		12	2年間の集大成として作品制作⑫
13		13	2年間の集大成として作品制作⑬
14		14	2年間の集大成として作品制作⑭
15		15	2年間の集大成として作品制作⑮
16		16	2年間の集大成として作品制作⑯
17			
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります			